

令和 6 年度 第 1 回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会 会議録

■日 時：令和 6 年 7 月 11 日（木） 午後 2 時 00 分 開会
午後 2 時 50 分 閉会

■場 所：保健センター3 階大会議室

■日 程

1 市長あいさつ

2 会長あいさつ

3 諮問

瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の第 1 次中間見直しについて

4 議事

(1) 瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の第 1 次中間見直しについて・・・・・・資料 1

(2) アンケートの実施内容について・・・・・・資料 2-1、2-2

(3) 本市のごみ処理の現状について・・・・・・資料 3-1～3-4 4 その他

5 その他

■出席者

安藤 昇 委員（会長） 加藤 栄子 委員 岸本 卓也 委員
安藤 香織 委員 大島 貴文 委員 松崎 英之 委員 渡邊 ミズカ 委員
瑞浪市長 水野 光二

■欠席者

栗岡 洋美 委員 松田 真太郎 委員

■事務局

鈴木 創造（理事兼経済部長） 渡辺 芳夫（経済部次長兼環境課長）
三浦正二郎（クリーンセンター所長） 青山 哲也（環境課長補佐兼廃棄物対策係長）
大山 将平（環境課主査）
水野 洋輔（日本工営都市空間㈱） 上田 成人（日本工営都市空間㈱）
コウ キカン（日本工営都市空間㈱）

○事務局は、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第 2 条第 5 項の規定による会議の成立の宣言を行った。

○市長あいさつ、安藤会長あいさつの後、瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の第 1 次中間見直しの諮問を行った。その後、市長は別の公務のため退席した。

議事

(1) 瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の第 1 次中間見直しについて

・質疑無し

(2) アンケートの実施内容について

- ・質疑無し

【事務局】

市民向けと事業者向けのアンケート調査案の内容について、7月22日（金）までにご意見等があればいただきたい。

(3) 本市のごみ処理の現状について

【委員】 最終処分場は稲津の方の処分場のことか。

【事務局】

羽広にある、学園台に上がる手前を稲津の方から行くと右手に入っていくところの施設のことである。

【委員】

最終処分場は、16年間は利用できるという理解でよいか。

【事務局】

令和6年の3月時点の埋立ての実績に基づいた推察であるので、火災ごみ等イレギュラーなものが増えたり、逆に民間から持ち込まれるごみが減ったりすると、前後する可能性はある。

【委員】

ごみの量全体は減っているがリサイクル率が悪い。リサイクル率が増えればごみの量はもっと減ると感じているが、ごみの量とリサイクル率の関係についてどのように考えているか。

【事務局】

リサイクル率は、ごみの総排出量に対する資源化したごみの量である。ごみの総量と資源ごみの量の変動には様々な要因があるが、ごみの総量が減ってくると比例して資源ごみも少なくなる傾向がある。このような状況の中で、どのようにリサイクル率を高めていくか引き続き市でも検討を続けていきたいと考えている。

その他

○第2回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会について

10月に予定している第2回の審議会は、素案検討の重要な審議会と位置付けている。少しでも多くの委員の方にご出席をいただきたいと考えており、今現在で10月中の平日でご都合が悪い日がある方は、後ほど事務局までお知らせいただきたい。

○鈴木理事兼経済部長よりお礼の挨拶

以上